



TITLE:

<賛助会員のページ> 電離層研究に使われたアンテナの話から・・・

AUTHOR(S):

松本, 慎二

---

CITATION:

松本, 慎二. <賛助会員のページ> 電離層研究に使われたアンテナの話から・・・. Cue 2007, 17: 72-72

ISSUE DATE:

2007-03

URL:

<https://doi.org/10.14989/57905>

RIGHT:

## 賛助会員のページ

## 電離層研究に使われたアンテナの話から・・・

日本電業工作株式会社 代表取締役社長（昭和40年卒業） 松 本 慎 二

2006年4月下旬、京大電気系昭和40年卒業40年の集いが嵐山で開催された折、恩師の木村磐根先生と久しぶりにお話しする機会に恵まれました。そのとき、先生から、現在私が経営を担っている日本電業工作株式会社のアンテナが、若き日の先生の研究に使われた、と伺いました。そして関係資料がまだ会社に残っているのでしょうか、とのお尋ねがありましたので、調べたのですが、当然のことながら当時の社員はもう誰も会社に残ってはいませんでした。そこで退職者の中からこの仕事を担当した者を探し出して事情を聞きました。京都大学に出かけたことを記憶しているOBはいましたが、アンテナについての記憶はもうほとんどなく、覚えているのは、据付工事のあと、大学の偉い先生（後日、木村先生に伺ったところ、この方は前田憲一先生に違いないとのことでした）に、祇園近辺で大変ご馳走になったことだけ、というなんとも頼りない話でした。しかし、当社の製品がそのような学問的に非常に重要な研究に関わっていた、ということは、大変に名誉なことです。そこで木村先生に、当時のご研究内容と当社のアンテナの関わりを若い技術開発者たちにぜひともお話しいただきたい、とお願いしたところ、ご快諾をいただき、2006年10月末にこの講演会が当社坂戸事業所（埼玉県坂戸市）で実現しました。このご講演の冒頭で、くだんのアンテナが、電離層観測用30m組み立て木柱による傘型アンテナ（昭和32年）とVLF電波雑音観測用60m組み立て木柱による2回巻きループアンテナ（昭和37年）であることを、写真（図1）とともにご紹介いただきました。ご講演は、電離層からスペースサイエンス全般にわたる壮大な研究内容を分かりやすくまとめられたお話でした。また電波の本質を先生が独自に考案された方法でご説明くださるなど、「電波」そのものを扱う仕事をしている私どもには、その奥深さを実感できた素晴らしい内容でした。

話が前後しますが、日本電業工作株式会社は、昭和22年（1947年）から数えて今年（2007年）6月に創立60周年を迎えます。その母体は昭和7年（1932年）設立の国際電気通信株式会社で、当時の日本の国際通信を一手に運営していた国策会社です。第二次世界大戦敗戦で国策会社は解体され、その多くは通信省に移り、その後NTT、KDDIへと発展してゆくのですが、当社はそれより前に電波立国を夢見た技術者集団が自分たちの資金で設立した、ベンチャー企業のさきがけともいえる会社です。

主要製品はアンテナとフィルタで、現在のお得意様はドコモ、KDDI、防衛庁、警察庁、NHK、主要メーカーなどとなっています。国の電波政策が管理から開放利用促進に転換した今、電波の利用用途は急拡大し、それを後押しする新しい電波技術が目白押しです。現時点では第3世代携帯電話用のアンテナや地上デジタル放送用フィルタなどが事業の中核ですが、開発の眼目は次世代携帯電話用アンテナなどに向かっています。昨年はアダプティブアンテナとデジタル信号処理技術をベースにして開発した「電波到来方向特定システム」の実用化で、ご指導をいただいたKDDI、横浜国立大学のご両者とともに電波産業会の電波功績賞受賞の栄に浴しました。また国際的な方面では、今後の中国市場を視野に入れ、上海郊外の昆山での生産を開始するなど、地味ながら着実な前進を図っています。

当社に入る前、私は33年余りのNTT勤務のほぼ3分の1の期間、無線方式の開発に携わりましたが、ほかにも電気通信網の拡張計画策定とその実行、人事、電気通信全体の経営、マルチメディアのコンテンツ流通促進の技術開発、日米貿易摩擦解消のための外交交渉に参画する国際調達業務、また外務省出向で在アルジェリア日本大使館勤務となったときはダッカハイジャック事件解決に関わったり、とさまざまな経験をしました。そしてめぐりめぐって、ビジネスキャリアの終段で、大学時代の卒業テーマ（ジャイロプラズマプローブの理論的研究）に近い、電波に関する仕事に従事するというに、何か不思議な縁を感じています。



図1 日本電業工作株式会社により1964年頃建設された60m木柱直交2回巻きループアンテナ（VLF帯ホイッスラー空電観測用）